

広報委員 の一言



先日我が家の近くで燕が飛んでいるのをみて、以前この欄で燕の巣のことが取り上げられていたのを思い出しました。

そこで、我が家にも燕の巣があるかと探したら、換気扇のカバーのところに藁くずで作ったような巣がありました。でもそれはとても燕の巣には見えず、近くにスズメが飛んでいたことからたぶんスズメの巣だろうと、そのままにしていました。

今回この原稿を書くことになって、改めて換気扇カバーの上を見に行ったらその巣はそのままありましたが、中は空っぽのようでした。

「空の巣症候群」か、とちょっとがっかりしました。書く話題が無くなってしまったからです。なんとか気を取り直して、とりあえず鳥のことを書いてみます。

先日、私ども夫婦でまだ2歳にもならない孫を連れて東京の上野動物園に行ってきました。子どもらと私どもといろいろ用事が重なってしまい、こういう羽目になったのですが孫にとっては親から離れての泊旅行で、大冒険だったと思います。

象やライオンをたぶん本物は初めて見たと思いますが、スマホの動画や絵本では何度も見ているようで、ゾーとか、ガオーとか言って喜んでいました。鳥のゾーンには、丹頂や鷺などがいましたが、一番喜んだのはフラミンゴでした。たくさんいたのと動きが面白かったからだと思います。なか

なかその場から離れたがりませんでした。

丹頂は2羽くらいいましたが、釧路の鶴居村でみた丹頂を思い出しました。寒い時期でしたが、朝早く釧路のホテルからガイドさんに連れられて鶴居村まで行ってきました。遠くから飛んでくる丹頂を、写真を撮るのも忘れて見とれていました。早朝にカメラを持った旅行者が大勢集まるという撮影スポットにも案内されました。そこにはもう丹頂はいませんでした、今度是非来てみたいスポットだと思いました。

ここもいつか孫を連れて行きたい所です。寒い時期ですし遠い所ですし何年か先になるかと思いますが、どんな反応を見せてくれるか楽しみです。

パンダ館はだいぶ並ばなければ入れないようでしたから近づかないでいました。

なんとか無事見終わって、帰りの新幹線ではぐっすり眠ってくれました。長岡に着いて親にバトンタッチしたら、こっちもほっとしました。

さて、鳥の話のトリは松之山温泉です。この温泉の特産品に「野鳥こけし」があります。アカショウビンやブッポウソウ、ヤマガラなどの小鳥が何種類もあり、中には朱鷺まであってこれは小鳥とは言えずご愛嬌と思いますが。私の診察室にさり気なく3羽おいてありますが、目立たないのか誰も話題にはしてくれません。

(恩田 晃 記)

広報委員会委員：佐藤雄一郎・橋立英樹・勝井豊・高塚尚和・磯部賢論・高野由美子・恩田晃・平塚素子・永井雅昭

新潟県医師会報・第903号〔令和7年6月〕

発行所 〒951-8581 新潟市中央区医学町通2-13 新潟県医師会

TEL：025-223-6381 FAX：025-224-6103

ホームページ：http://www.niigata.med.or.jp メール：kaihou@niigata.med.or.jp

印刷所 〒950-8724 新潟市中央区和合町2-4-18 株式会社 DI Palette
